

平成 21 年度 一番茶萌芽生育状況報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 萌芽期

本 年	前 年	前5か年
4月12日 (4月13日)	4月9日	4月13日

注) 平成22年度から調査園を変更する予定

() 内は変更予定の調査園における予備調査数値 (以下同様)

2. 生育状況

項目	年 次	4月17日	4月22日	4月27日	5月2日	5月7日	5月12日
新芽長 (cm)	本 年		1.3 ± 0.7 (0.7 ± 0.3)	2.3 ± 1.0 (1.4 ± 0.5)	3.5 ± 1.1 (2.5 ± 0.8)	5.7 ± 1.5 (4.5 ± 1.1)	7.2 ± 2.1 (6.1 ± 1.7)
	前 年	0.8 ± 0.3	1.7 ± 0.4	3.4 ± 1.0	5.2 ± 0.4	7.3 ± 0.4	
	前5ヶ年	0.8 ± 0.3	1.1 ± 0.4	1.9 ± 0.6	3.4 ± 0.8	5.2 ± 1.2	6.2 ± 1.7
新葉数 (枚)	本 年	0.9 ± 0.6	1.3 ± 0.6 (0.9 ± 0.6)	1.9 ± 0.7 (1.4 ± 0.6)	2.4 ± 0.6 (2.0 ± 0.6)	3.2 ± 0.6 (2.9 ± 0.5)	3.7 ± 0.6 (3.5 ± 0.6)
	前 年	0.3 ± 0.4	1.1 ± 0.5	2.2 ± 0.7	2.8 ± 0.4	3.6 ± 0.7	
	前5ヶ年	0.3 ± 0.4	0.7 ± 0.5	1.3 ± 0.6	1.9 ± 0.6	2.7 ± 0.7	3.5 ± 0.6

3. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 ()			最高気温 ()			最低気温 ()		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	2.8	3.4	3.0	7.4	10.2	8.0	-0.6	-1.3	-1.2
	1.5	2.0	2.8	7.0	7.0	7.8	-2.4	-2.0	-1.2
	3.8	1.4	2.1	9.4	4.8	6.9	-1.2	-1.2	-1.9
2月 上旬	3.6	1.1	1.8	11.0	5.9	7.2	-1.9	-2.7	-2.8
	5.0	1.3	3.0	14.8	6.6	8.4	-0.4	-2.3	-1.5
	5.6	1.9	3.8	13.9	8.4	9.5	1.1	-3.0	-1.0
3月 上旬	5.8	3.8	4.6	11.0	10.3	10.4	1.8	-1.6	-0.4
	7.7	8.9	5.9	14.8	15.5	11.7	1.4	2.9	0.6
	6.1	8.4	7.7	13.3	14.9	13.6	0.5	2.8	2.1
4月 上旬	9.6	9.7	9.7	18.3	16.6	16.0	2.5	3.4	3.9
	14.4	12.4	11.9	21.7	17.9	18.3	7.8	7.8	6.0
	11.8	14.0	13.8	17.7	21.7	20.1	6.1	7.0	8.0
5月 上旬	15.7	16.3	15.9	22.4	23.2	22.0	10.5	9.8	10.5

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)			
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	
1月	上旬	19.0	2.0	19.2	4	1	3.9
	中旬	16.5	14.5	21.7	8	4	4.0
	下旬	67.0	43.5	22.6	6	8	4.8
2月	上旬	5.5	26.5	19.2	5	3	4.6
	中旬	29.0	25.5	23.9	8	6	3.9
	下旬	71.5	40.0	23.5	7	5	4.0
3月	上旬	29.0	15.5	26.2	4	3	4.4
	中旬	47.0	63.5	32.1	3	3	3.9
	下旬	26.5	30.0	40.1	3	5	5.4
4月	上旬	16.0	63.5	35.6	3	4	3.7
	中旬	42.5	56.0	30.5	4	6	4.1
	下旬	50.0	17.0	25.4	3	2	3.5
5月 上旬	62.0	29.0	46.2	4	2	3.9	

終霜日 本年 4月6日 (最低気温0.9) 前年 4月5日 (最低気温0)
 最低極温 本年 -5.8 (1月25日) 前年 -5.5 (1月5日)

4. 供試園の条件

品種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	昭和31年3月 54年生	180cm×30cm	92cm (64cm)	160cm (142cm)	防霜ファン レール設置ほ場

注) 年間施肥成分量 (kg/10a) N:47.4 P₂O₅:11.6 K₂O:10.8

5. 概況

1) 気象

平均気温は、1月下旬から3月中旬にかけて、平年比+1.3~2.0 とやや高かったが、3月下旬には平年比の-1.5 とやや低くなった。また4月中旬に平年比+2.5 とかなり高かったが、4月下旬に平年比-1.9 とやや低くなり、5月上旬は平年並みに推移した。

降水量については、2月の上旬は平年比の29%とかなり少なかったが、1月下旬に平年比の297%、2月下旬に平年比の305%、4月下旬に194%とかなり多かった。

2) 生育

平均気温は、3月中旬まで高く推移したが、3月下旬に低くなったため、萌芽期は昨年より3日遅く、前5か年平均より1日早い4月12日となった。

新芽の生育はほぼ順調であったが、4月27日から4月30日に気温が下がり、4月28日の明け方には最低気温が1.7 と冷え込んだため、新葉数の増加がやや緩慢になった。5月2日までは最低気温がやや低めに推移したものの、5月4日から平年並みの気温になり、新芽の生育は回復した。

平成 21 年度 一番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 摘採日

本 年	前 年	前5か年
5月12日 (5月15日)	5月8日	5月14日

注) 平成22年度から調査園を変更する予定

()内は変更予定の調査園における予備調査数値 (以下同様)

2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年		前 年		前5か年	
収 量	指数	収 量	指数	収 量	指数
569 ± 37 (406 ± 43)	104 (74)	432 ± 66	79	547 ± 33	100

3. 百芽重 (g)

本 年		前 年		前5か年	
重 量	指数	重 量	指数	重 量	指数
41.7 ± 2.1 (47.2 ± 4.8)	87 (99)	42.0 ± 0.6	88	47.8 ± 2.7	100

4. 新芽数 (本/m²)

本 年		前 年		前5か年	
芽 数	指数	芽 数	指数	芽 数	指数
1567 ± 218 (910 ± 61)	131 (76)	1105 ± 72	92	1197 ± 79	100

5. 出開き度 (%)

本 年	前 年	前5か年
61 (49)	70	70

6 . 概況

1) 摘採期

萌芽期が4月12日と前5か年平均より1日早かった。4月下旬に低温の日があったものの、それ以外はほぼ平年並みに気温が推移し、摘採日は前5か年平均より2日早い5月12日であった。また、萌芽期から摘採日までの日数は、前5か年平均の32日より2日早い30日であった。

2) 生葉収量

生葉収量は、百芽重は軽かった（前5か年比87%）が、新芽数はかなり多かった（前5か年比131%）ため、569kg/10a（前5か年比104%）となった。

3) 病害虫の発生状況

昨年に引き続き、ミカントゲコナジラミが多く発生したが、実害については不明であった。また、4月中旬にチャノホソガの発生が一部で見られたが、実害はなかった。

4) 県内の状況

本年は、3月上・中旬の気温が高めに推移し、新芽は早く生育し始めたが、3月下旬・4月下旬の低温により、芽の生育にばらつきが出た。摘採始めは平坦地で5月4日、山間地で5月11日と平年に比べてやや早かった。早期に摘採した園は、芽揃いの悪い中、伸びた芽に合わせて摘採が行われたため、摘採芽数が少なく減収傾向であった。5月中旬まで夜温が低い日があり、芽伸びが悪く、しばらく減収状態が続いたが、一番茶後半になり芽数が増えて、収量は回復傾向となった。